

全日本女子フットサル選手権へ意気込む八学大女子サッカー部メンバー 10月31日、八戸市



「目標はベスト4」 八学大女子サッカー部 全日本フットサル出場

2日に石川県で開幕するフットサルの第16回全日本女子選手権に、八戸学院大サッカー部が2年ぶりに出場する。福島県で8月24、25日に行われた東北大会を制し、晴れ舞台への切符をつかんだ。選手たちは「目標はベスト4」と意気込んでいる。

八学大は12チームが参加した東北大会で、計4試合で24得点と攻撃力が爆発。決勝トーナメント1回戦、決勝は共に無失点で頂点に立った。

全国大会には各地区を勝ち抜いた16チームが出場。4チームずつ予選グループリーグを行い、各1位が決勝トーナメントに進出する。フットサル専門のチームも出場するため、GK横濱菜菜主将は「技術では劣るかもしれないが、攻守の切り替えの速さでカバーして、運動量で勝ちにいく」と強調した。

14回大会では予選グループリーグで3戦全敗と苦杯をなめた。畑中孝太監督は「チームは毎年成長している。東北代表の自覚と責任を持って大会に臨む」と力を込める。FP笠井美里は「全員で前からの準備を意識して、チーム一丸となって戦う」と闘志を燃やした。（上村公悟）